

## ①地域との連携

災害時に限られた職員でも迅速かつ的確な対応がとれるよう、日頃から利用者や秦野市と協働で防災訓練を実施するなどして連携を深めます。

- ・秦野市及び地域との連携を密にし、パークセンターを地域の一時的避難所として、備蓄等の充実を図ります。
- ・大規模イベントを開催する場合、主催者の実施計画書に災害発生時の対応や連絡体制を記載するよう指導し、またその内容が適切かどうかをチェックを行います。

## ②防災訓練

緊急時に利用者を安全に避難誘導できるよう、訓練を行います。

- ・大規模地震を想定した初期消火訓練、避難誘導訓練、警戒宣言時の通報訓練、情報収集訓練、伝達訓練、「風の吊り橋」通行規制などの初期対応訓練、炊き出し体験や施設利用体験、住民との共同防災訓練を年1回以上実施します。
- ・勤務時間外の参集訓練を年1回以上実施します。

### ◆◆ ヘリコプターを使用した訓練 ◆◆

林野火災消火訓練：林野火災を想定し、多目的グラウンドAにて消防車から消防署のヘリコプターへ給水、公園内でヘリコプターから水を散布する空中消火訓練を実施。

山岳遭難救助訓練：丹沢では毎年山岳遭難が発生し、神奈川県警のヘリコプターが救助を行っている。訓練として、丹沢山塊でホバリングしたヘリコプターから重症者をピックアップし、多目的グラウンドAに着陸して、救急車で病院まで運んだ。職員はこれらに協力し、ヘリコプター着陸に伴う利用者への緊急放送および利用制限を行った。



ヘリコプターを使用した  
林野火災消火訓練

## ③職員への教育

当協会では大規模災害発生時でも迅速かつ冷静に対応できるように各種災害対策の教育を行います。また、公園ごとにも、その特性や立地条件を考慮した職員教育を実施します。

### ○避難訓練・初動対応訓練

公園での避難経路の確認や職員の役割に応じた初動対応訓練を年1回以上実施します。また、定期的に災害図上訓練も取り入れ、様々なタイプの災害に対応できる体制を構築します。

### ○参集訓練

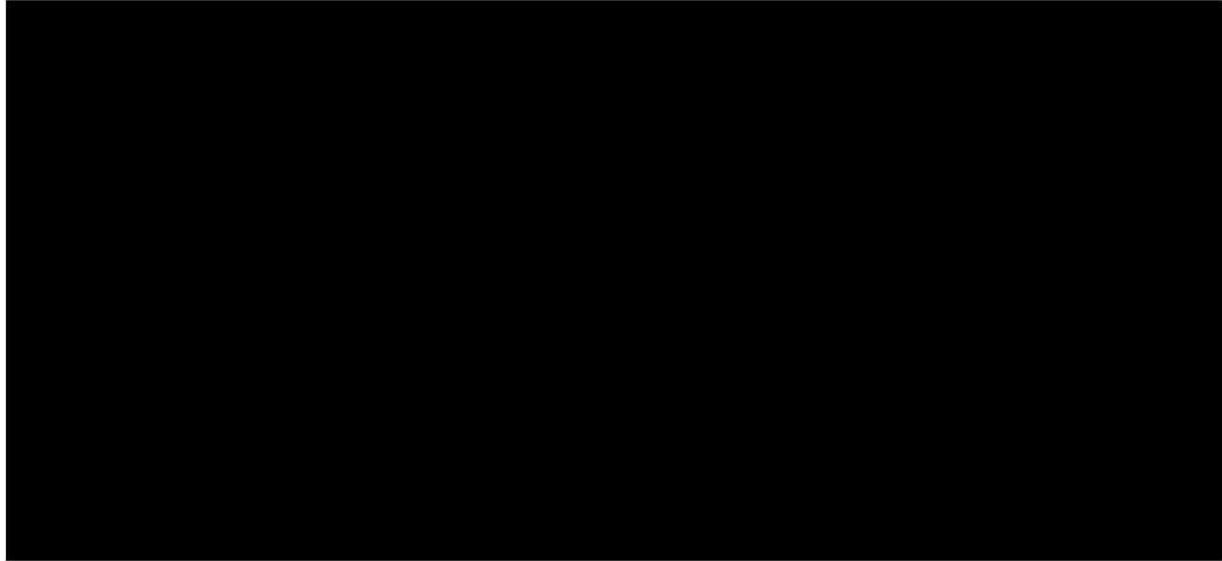
勤務時間外に地震が発生したと想定して参集訓練を実施します。当該施設職員以外の参集職員が放送設備の使用方法や扉の開錠方法等を学び、災害時に適切に対応できるよう訓練します。

#### ○通信訓練・連絡体制確認

公園と本部相互の衛星電話等の通信確認や衛星電話の操作方法、緊急連絡網の再確認や再構築を実施するとともに、災害時でも冷静に状況報告できるようにします。

#### ④災害対応物品の備蓄

備蓄にあたっては、当協会の自主財源を活用して独自に行います。



#### ○災害対応自動販売機の設置

災害時に無料で飲料が供給できる「災害救援ベンダー」対応の自動販売機を設置し、緊急時には園長の指示により自動販売機内の飲料を確保できる体制を整えます。

#### ⑤災害発生時の協力等について

県平塚土木事務所や秦野市の防災担当部局と連携し、速やかな災害対策活動が行えるよう、必要な連絡調整を行います。また、「震災時対応の考え方」で示された避難施設等とも連絡調整を図り、強固な防災体制を構築します。

#### ○災害復旧への協力

事態終息後には、県と指定管理者の役割分担に基づき対応しますが、県による被害箇所の本格復旧の際にも必要な協力をします。また、災害復旧活動の拠点として県や市からの要請があった場合、バックホーやチェーンソー、テント等の必要な機器や物品の提供や、救援活動への支援等も積極的に行います。

## (8) 提案内容の実現の見込み【共通】

### ○本公園の「震災時対応の考え方」に示す初期対応等への対応

当協会では、大規模地震の発生に備えて、利用者を含めた「防災訓練」を行い、情報収集、避難誘導、被害報告、施設点検、救護活動などを行ってきた実績があります。また、緊急配備においても2時間以内に参集できる職員で構成するなど実現可能な内容としています。

### ○大規模災害発生時の施設の特性、立地状況等に応じた災害対応の考え方

大規模地震の発生に備えて、利用者を含めた「防災訓練」を年1回実施してきた実績、過去の災害時等に県平塚土木事務所などとの連絡調整を的確に行ってきた実績及び公園周辺の連合自治会と高い信頼関係を築いてきた実績があります。

また、防災倉庫の災害対応物品については随時点検補充を行っていますので、今回提案の災害対応については実現可能です。

## 提案書 11 「地域と連携した魅力ある 施設づくり」

**(1) 地域人材の活用、地域・関係機関との協力体制の構築【共通】**

私たちは、これまで地域に根差した公園として、さまざまな形で地元団体、関係機関と協働や支援をしてきました。今後は、これを発展させ、より強固な協力体制を築いていきます。さらに、本施設が行政機関や近隣自治会との間で日常的な連絡調整を図りながら、一体となった防災への取り組みを行います。

**【秦野戸川公園】**

協働のテーマ	連携先
維持管理	秦野戸川公園利用運営会議 (秦野市・市観光協会・自治会・秦野戸川公園倶楽部・山岳SC等 18団体)
地域振興	地元芸術家 秦野市等
活動の場	秦野市観光協会 地元農家・JAはだの 秦野市障害者事業推進センター 地域の自治会 県内及び周辺企業・団体
社会貢献	地域住民
地域防災・防犯	地域 秦野消防署 秦野警察署

**【山岳スポーツセンター】**

協働のテーマ	連携先	
活動の場	県山岳連盟	
	民間企業	
	他都道府県山岳連盟	
	神奈川県教育委員会	
情報	丹沢山小屋組合	
活動の場の提供 情報の提供	秦野市消防署・秦野市警察署	

**(2) ボランティア団体等との連携、協働及び育成【共通】**

本公園と山岳SCでは下記のとおり、様々な分野のボランティア団体が活動しています。これらの活動をより一層促進するため、ボランティアとの協働の方針や、活動支援内容を盛り込んだ「公園ボランティア活動要綱」を定め、より多くの方がボランティアとして参加できるような環境づくりに努めています。

さらに、ボランティアを対象とした研修会の開催や、ボランティアと職員との共同作業を通じ、維持管理やイベント運営に関わる手法、技術を伝え、ボランティアの育成に繋げます。

**【秦野戸川公園】**

協働のテーマ	連携先	
維持管理への協力	おきな草愛護会	
	秦野戸川公園倶楽部	
	森のなかま2012	
	秦野ライオンズクラブ	
イベント運営の協力	公緑会（協会OB）	
	土友会（県土木OB）	
	地域団体（自治会、丹沢病院、和太鼓、アルプホルン、近隣商店等）	

**【山岳スポーツセンター】**

協働のテーマ	連携先	
活動の場	NPO法人みろく山の会	
	クリーンピア21	

◆◇ おきな草 愛護会 ◇◆

「おきな草愛護会」により広めていただいたオキナグサは、管理員が育苗のノウハウを取得し、圃場で種子から育苗したものが根付き、現在では約2,000株にもなっています。今後は「おきな草愛護会」との協働で、おきな草ボランティアを育成し、まぼろしの山野草と呼ばれているオキナグサを広めています。丹沢の雄大な景観や公園の風景に映える修景により、一年を通して魅力ある公園づくりを進めます。



おきな草愛護会が育てたオキナグサ

(3) 周辺施設との交流・連携【共通】

本公園、山岳SC、秦野VCの3館による「3館調整会議」を毎月開催し、引き続き連携強化による各施設の利用拡大とサービスの提供を行います。

公園周辺施設である「花菜ガーデン」や「松田山ハーブガーデン」と開花情報の交換やイベント開催時には各々のポスター・チラシの掲示・配布など連携して行います。また、大磯城山公園とは茶室日本庭園のライトアップにおける資機材の相互使用により、ライトアップの拡充を図ります。

【秦野戸川公園】

テーマ	連携先	内容
維持管理・イベントへの協力	山岳スポーツセンター 秦野ビジターセンター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・登山者カード記載場所の提供</li> <li>・登山情報の掲示場所の支援</li> <li>・イベント開催の支援・相互利用</li> <li>・3館合同イベントの開催</li> </ul>
イベント運営の協力	花菜ガーデン 松田山ハーブガーデン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イベント時のポスター・チラシの掲示配布の協力</li> </ul>
	大磯城山公園	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ライトアップの資機材相互使用</li> </ul>

【山岳スポーツセンター】

テーマ	連携先	内容
イベントへの協力	秦野戸川公園 秦野ビジターセンター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・合同イベントは一体となって開催</li> <li>・3館または2館での合同イベントを開催</li> </ul>
情報発信	秦野市里山ふれあいセンターなどの周辺施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者にプログラムを紹介</li> </ul>
	秦野ビジターセンター 自然環境保全センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・丹沢情報の提供や助言</li> </ul>

#### (4) 一体的な管理における地域企業等への一括的な業務委託による迅速、かつ、きめ細かいサービスの提供に向けた取組内容【共通】

地域の企業等は、その地域に精通していることで、迅速かつきめ細かい対応が期待できます。

私たちは、業務委託を行う場合には、今後も地域企業等への発注を優先的に行っていきます。さらに、地域雇用の確保、社会的ニーズへの対応といった観点から、シルバー人材センターや社会福祉法人等の地元非営利団体とも継続的に業務委託することにより地域連携を図ります。

地域企業等	
秦野市シルバー人材センター	
秦野市内企業	

#### (5) 企業のCSR活動（社会的責任、社会貢献）や学校等との連携について【共通】

##### ■地域企業の社会貢献活動の受け入れ

近年、企業のCSR活動が活性化する中で、本公園では、公園内の清掃や除草作業などについて、積極的に受け入れを行っています。受け入れにあたっては、事前調整や資材・機材の提供や技術活動を行うことで、活発な活動を行えるようにサポートしていきます。

##### ■学校等教育機関との連携

近隣の幼稚園、保育園、小中学校をはじめとして、様々な郊外活動に協力するとともに、生き物や自然の大切さ、地域のシンボルである“秦野戸川公園”を学ぶ場として提供します。また、大学生や研究テーマに関する調査地としての場を提供し、調査活動や調査結果の展示、発表についても協力をていきます。

##### 【秦野戸川公園】

テーマ	連携先
学習活動の支援	秦野市立本町中学校
	秦野市立北小学校
部活動の支援	秦野市立西中学校
学校行事の支援	秦野市立西中学校
	県内の幼稚園、保育園、小学校等
	近隣保育園
環境調査・研究支援	広島大学等

### 【山岳スポーツセンター】

テーマ	連携先	
学習活動の支援	秦野市立本町中学校	
	調布学園（児童養護施設）	

### （6）提案内容の実現の見込み【共通】

上記提案はこれまでの実績があり、すでに地元調整や団体との調整が済んでいますので実現は可能です。

### （7）他の公園との連携【秦野戸川公園】

#### ○「花とみどりのフォトコンテスト」の開催

県立都市公園や県立自然公園を舞台にした「花とみどりのフォトコンテスト」を開催し、毎年 600 点以上の作品応募があります。

作品は専門家による審査を行い、入賞作品展を、本公園をはじめ他公園や病院等で開催しています。

#### ○公園関係団体を通じた連携

公園関係団体で構成する首都圏みどりのネット

ワーク（首都圏公園緑地関係団体連絡協議会）や県・市公園緑地協会等連絡協議会の中で情報交換や他公園への視察を行い、引き続き管理運営に反映させていきます。



フォトコンテスト作品展

### （8）地域振興に関する取組【山岳スポーツセンター】

- ・利用者に対し、地域の銭湯割引券を配布し、地域経済へ貢献します。
- ・利用者に対し、地域の仕出し屋などを紹介し、地域経済へ貢献します。
- ・地域の自治会や山岳会等の集会所としての活用をPRします。
- ・地域の自治会や小中学生を対象とした体験クライミング教室を関係機関と相談して開催します。
- ・小学校の遠足等があった場合、屋外 2 メートル固定式クライミングウォールを案内とともに体験クライミング教室について PRします。

## II 管理経費の節減等

### 提案書 12 「管理経費の節減等」

#### ○積算（内訳）において特に留意した事項

指定管理料の積算にあたっては、サービス水準を確保することを基本とし、維持管理費と人件費の確保に留意しつつ、経費節減の工夫も行いました。

収支計画書の各項目別に内容を十分精査し、両施設の管理運営に必要な費用を算出しました。

秦野戸川公園の収入計画は、過去4年の実績額を参考に、今後の工夫により更に集客を図ることで利用料収入、駐車場収入、自動販売機利益などの増加を見込んだ収入計画としました。

山岳SCの収入計画は、過去3年の実績額を参考にしました。収入は減少傾向にありますが、経営努力により過去3年間の平均収入を確保できるものとした計画としました。

支出計画は、当協会の規程に基づく適正な人件費と積算資料等に基づく施工単価を用いて、必要な管理経費を計上しました。また、委託業務においては、低価格契約とならないよう配慮した価格で積算をしています。

#### ○経費削減について工夫した点、努力した点等

両施設の管理運営にあたっては、サービス水準をしっかりと確保しつつ、作業のやり方などを見直し、更に効率的な業務の実施を目指します。

##### ・他公園との「備品・資材等の共用化」

当協会は県内で多数の施設を運営しており、各施設で様々な備品や資材を保有しています。イベント時に多数の備品等が必要になった場合に、スケールメリットを活かして相互利用する「備品・資材等の共用化」を積極的に進め、資材等の購入費用を節減します。

##### ・費目ごとの経費節減策

費目ごとの具体的な経費節減策は以下の通りです。

#### 【秦野戸川公園】

事務費	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自主財源でLED照明を導入し使用電力量を節減</li> <li>・競争原理の導入（入札、見積もり合わせ等）</li> <li>・受託者にも業務が計画的に見込めるメリットがある長期継続契約の導入</li> <li>・物品購入や機器リースにおける集約発注</li> <li>・リース機器の再リースが可能な場合は継続使用</li> </ul>
植物管理費	<ul style="list-style-type: none"> <li>・チューリップ球根の大量一括購入</li> </ul>
施設管理費	<ul style="list-style-type: none"> <li>・直営方式での機械化による草地管理や水無川の土砂撤去</li> </ul>
清掃管理費	<ul style="list-style-type: none"> <li>・山岳SCと点検、清掃、警備などの一括発注</li> <li>・長期間委託を行い経費を圧縮</li> </ul>
利用促進費	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ポスター作製は外注せず、大型プリンターによる印刷で経費を削減</li> <li>・清掃などをシルバー人材センターに委託し経費削減</li> </ul>
人件費	<ul style="list-style-type: none"> <li>・繁忙期、閑散期に応じた柔軟な人員配置</li> </ul>

**【山岳スポーツセンター】**

事務費	<ul style="list-style-type: none"><li>・自主財源でLED照明を導入し使用電力量を節減</li><li>・競争原理の導入（入札、見積もり合わせ等）</li><li>・物品購入や機器リースにおける集約発注</li><li>・リース機器の再リースが可能な場合は継続使用</li></ul>
植物管理費 施設管理費 清掃管理費 利用促進費	<ul style="list-style-type: none"><li>・公園と点検、清掃、警備などの一括発注</li></ul>
人件費	<ul style="list-style-type: none"><li>・繁忙期、閑散期に応じた柔軟な人員配置</li><li>・公園と兼務による人員の削減</li><li>・宿泊客対応を外部委託することによって人件費の削減</li></ul>

**〈付属書類〉**

秦野戸川公園 収支計画書・支出計画算出根拠・収入積算内訳書  
山岳スポーツセンター 収支計画書・経費積算内訳書・内訳書1「人件費」  
(別添)

### III 団体の業務遂行能力

#### 提案書 13 「人的な能力、執行体制」

##### (1) 指定期間を通じて両施設を効果的・効率的に指定管理業務を行うための人員配置等の状況

公園・山岳 SC において、県、県平塚土木事務所、県教育委員会、公園協会本部としつかりとした連絡体制をつくり、効果的・効率的な管理運営を行います。

##### ■現地責任者の役割及び経歴、主要職員の役割分担

[REDACTED]

##### 【秦野戸川公園】

[REDACTED]

##### 【山岳スポーツセンター】

[REDACTED]

- 現地責任者のほか、本公園の特性に応じ主要職員を配置します。

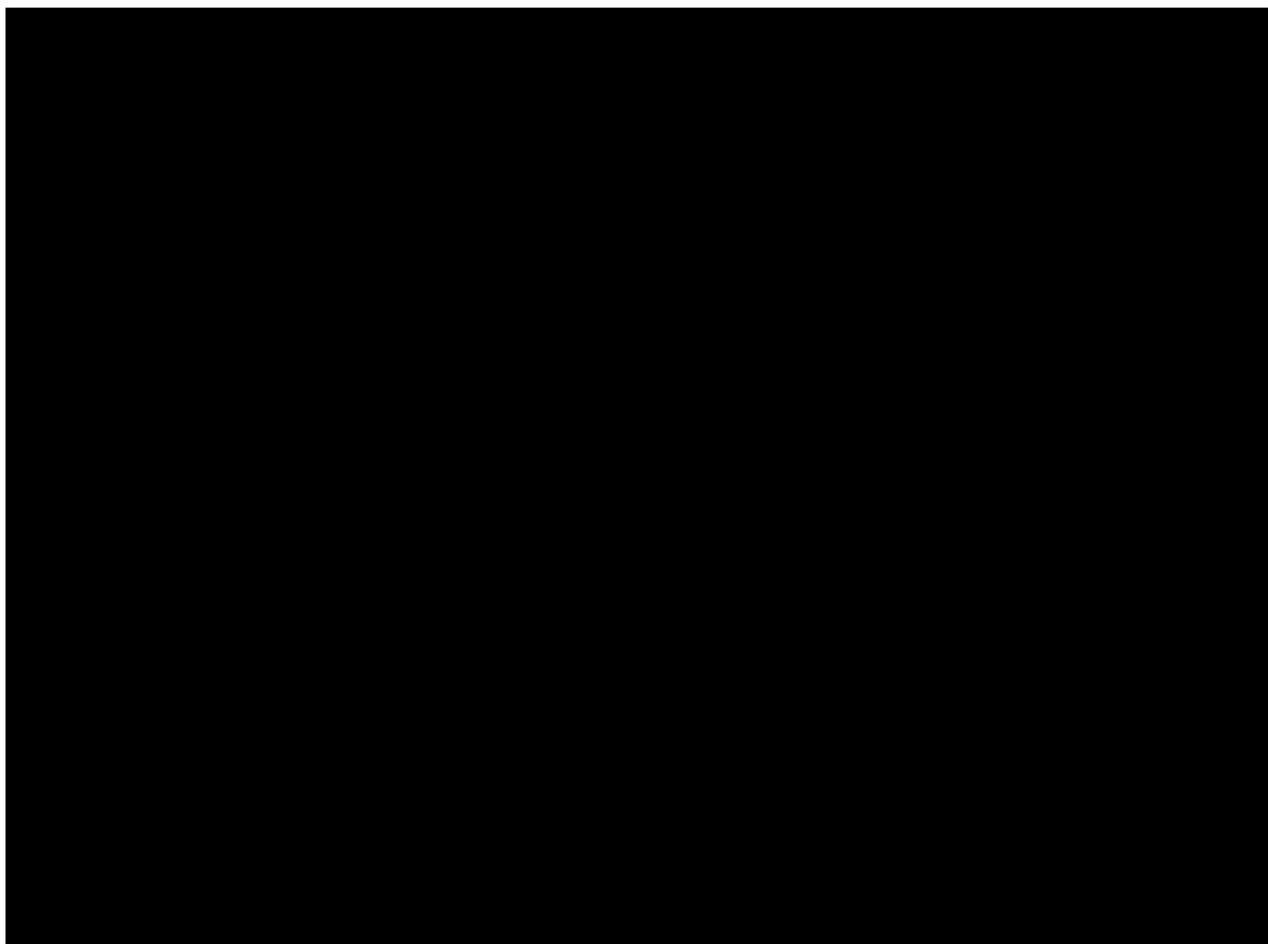
[REDACTED]

##### ■公園管理運営士、防火管理者、普通救急救命、造園施工等の有資格者や管理技士等 公園の管理運営に係る有資格者の配置状況

[REDACTED]

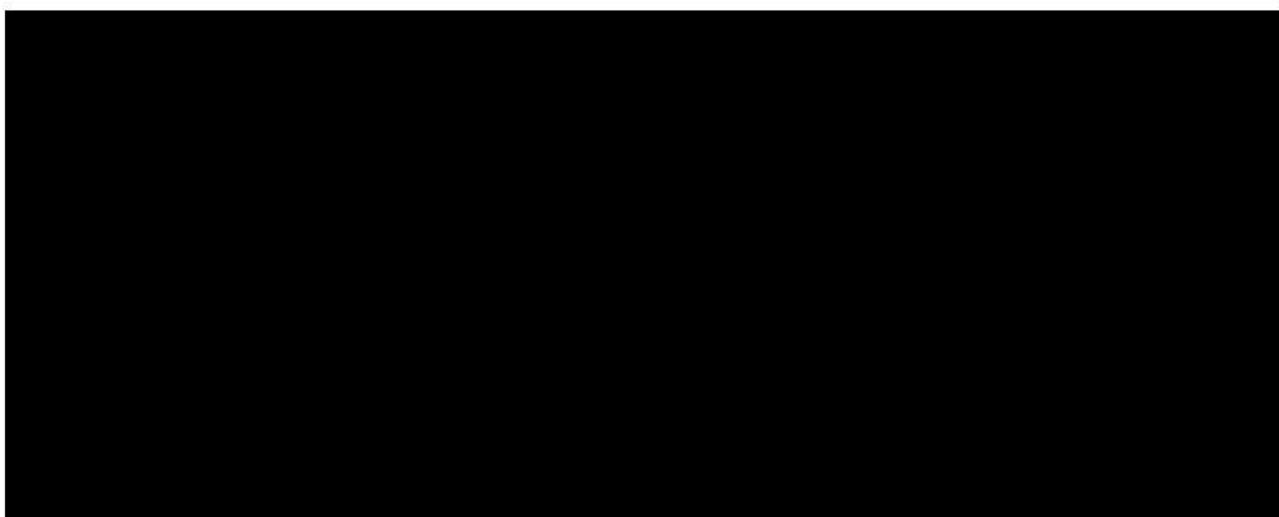
[REDACTED]

■県、県出先事務所、県教育委員会、指定管理者本部、指定管理者現地との連絡体制



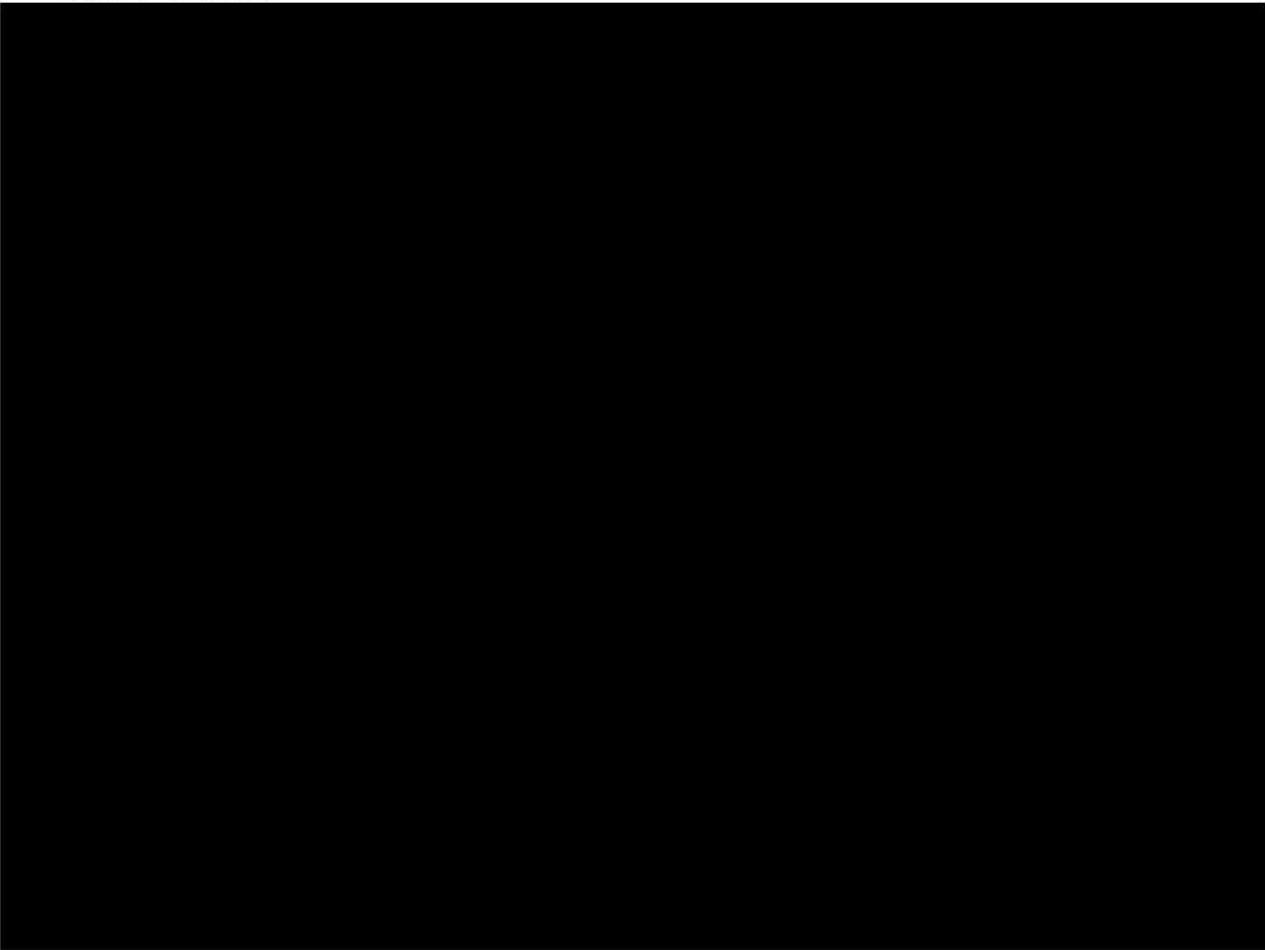
<別表>現地の職員配置計画

■組織図

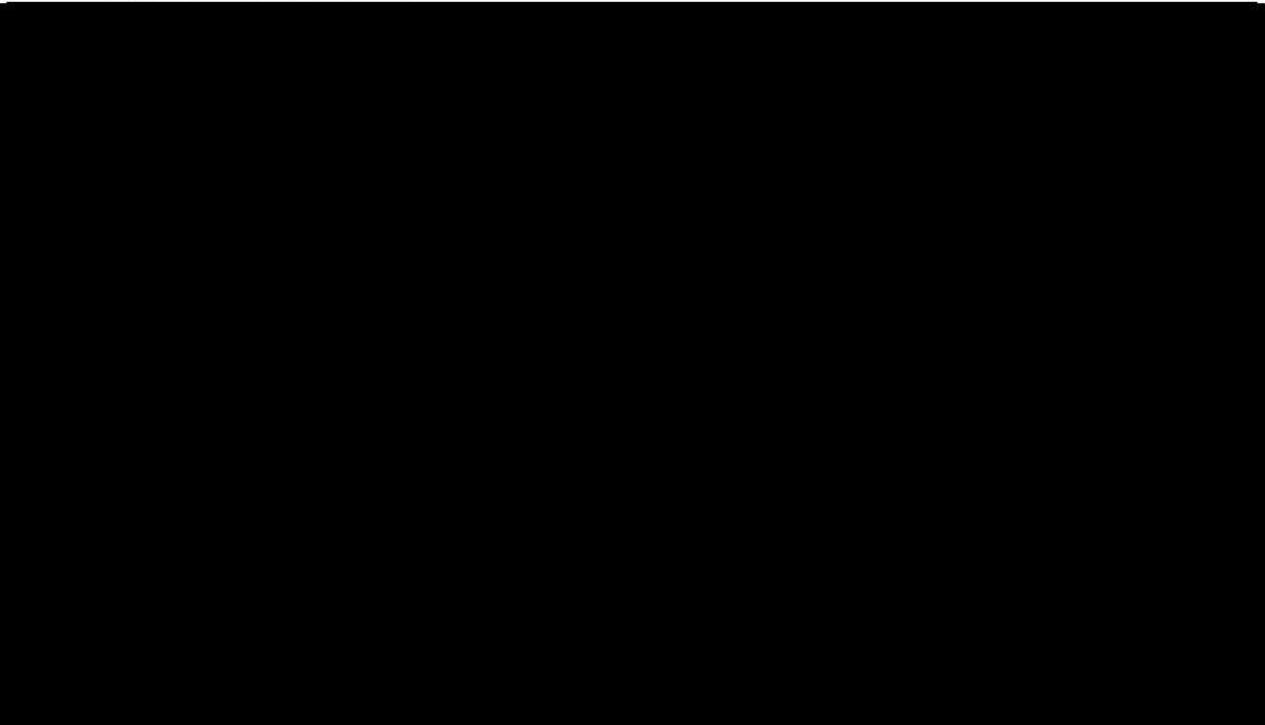


**■現地責任者、スタッフの役割等**

【秦野戸川公園】

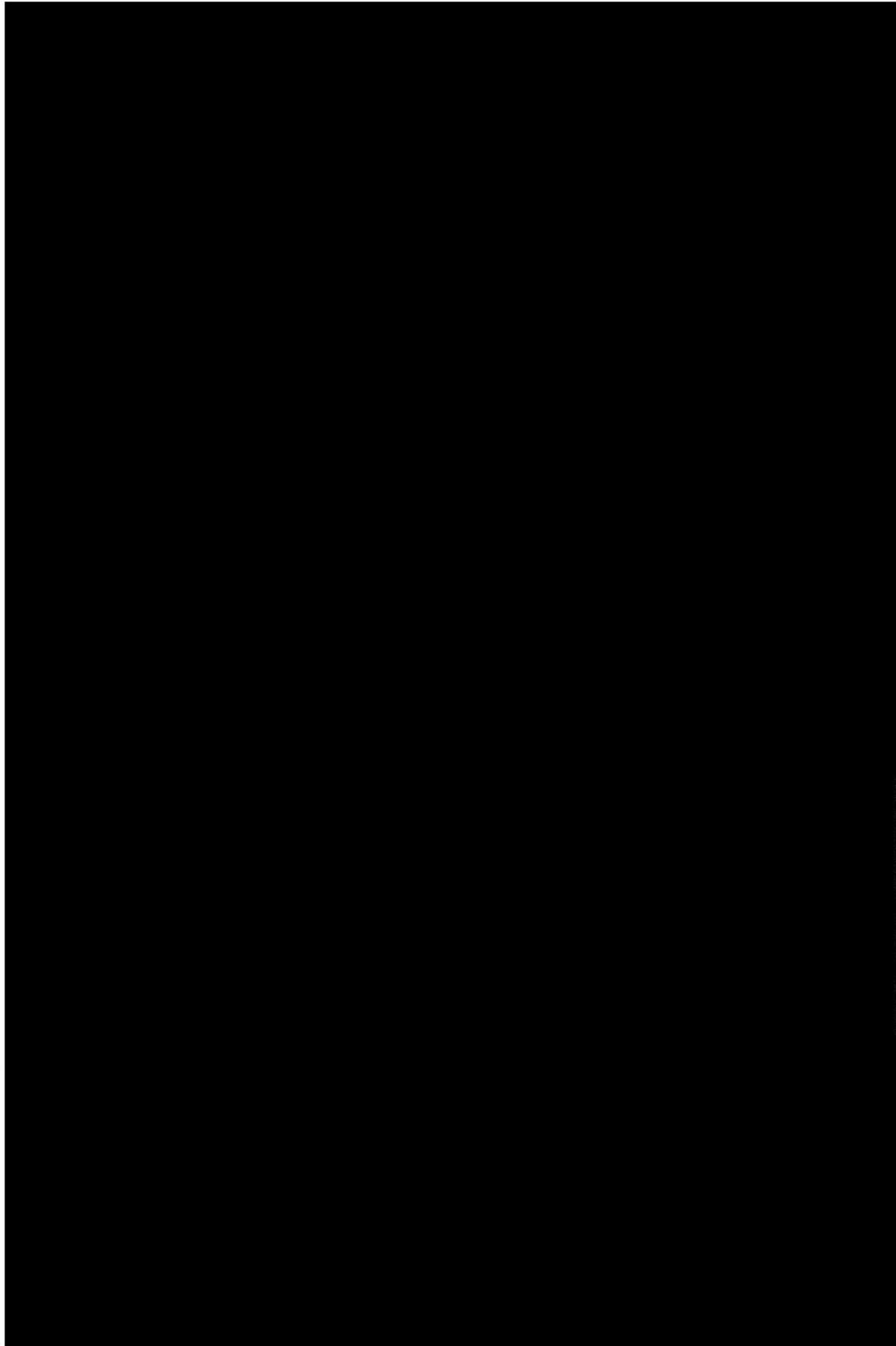


【山岳スポーツセンター】





■勤務ローテーション（通常期の例）



## (2) 業務の一部を委託する場合の管理・指導体制の状況

委託業務の実施にあたっては、規程やマニュアルに基づき、業務の進捗に沿って指導監督を行います。

### ■指定管理者としての点検方法、指導監督等

業務を委託した際には法令順守、品質確保、安全確保、工期厳守、利用者対応に留意して委託業務の指導監督にあたります。監督員に経験者を配置し、委託先の業務責任者を指定した上で、日報の提出や現地確認等により指導監督します。また、業務完了後は、完了検査を実施し業務の履行確認を行い、品質確保を図ります。

### ■具体的な委託業務内容

#### 【秦野戸川公園】

管理内容	業務内容	主な指導監督項目	点検方法
枝下し・枯損木処理	樹勢悪化木・支障枝の除去	事前に周知看板を設置する等の、安全確保を指導	処理本数、処分方法等を点検
芝生管理	目土散布	芝生に目土が適量に散布されるよう指導	指定の数量、種類が散布されたか等を点検
遊具施設・建築設備・電気工作物・消防設備等	電気事業法による法定点検や建築基準法・遊具指針による点検	法令を順守し、資格確認や点検項目の漏れがないように指導	業務報告書類の漏れがないか、点検個所の間違いがないかを点検
機械・巡回警備	機械・巡回警備	適切な利用者対応と迅速な対応について指導	作業日報により、適切に履行しているか点検
ゴミ処理	ゴミ・残材搬出	マニフェストにより事業者と契約を取り交わし実施	廃棄場所・方法について、産業廃棄物管理票により点検

#### 【山岳スポーツセンター】

管理内容	業務内容	主な指導監督項目	点検方法
芝生管理	エアレーション	土に適切に穴が開けて土に空気がいきわたるよう指導	指定の面積分を処理したか等を点検
クライミングウォール	ホールド及びパネルの点検と補修	ホールドを正しくパネルに取り付けるよう指導	ホールドをドライバーで正しく締められているか確認
消防設備等、自動ドア、館内清掃、雑排水設備	消防法（法定点検）など	法令を順守し、資格確認や点検項目の漏れがないように指導	業務報告書類の漏れがないか点検個所に間違いがないかを点検
夜間休日の警備	機械警備	トラブル発生時に速やかに報告すること	入退館履歴確認サービスによりセットと解除を確認
事業系廃棄物（ゴミ）処理	ゴミや残飯等の処理	マニフェストにより事業者と契約を取り交わし実施	廃棄場所や方法について産業廃棄物管理票で点検
害虫駆除	トコジラミ有無の点検及び害虫駆除	トコジラミの有無を正しく調べるよう指導	確実に調べているかどうか及び駆除（散布、注入）を点検
宿直、寝具洗濯	宿直、リネン洗濯	・宿直は宿泊対応が適切にできるように指導 ・洗濯は適切な返納と納品の日時を要請	・宿直は作業日報で履行確認 ・洗濯は返納と納品の数量などを点検

### (3) 指定期間を通じて安定して指定管理業務を行うための人材育成や職員採用の状況

本公園の管理運営にあたっては、緑の中に様々な施設や機能が存在する都市公園として多様な利用ニーズに対応するため、自然生態、植物管理、施設管理、安全管理、利用促進、地域協働など幅広い分野の知識と経験が求められます。

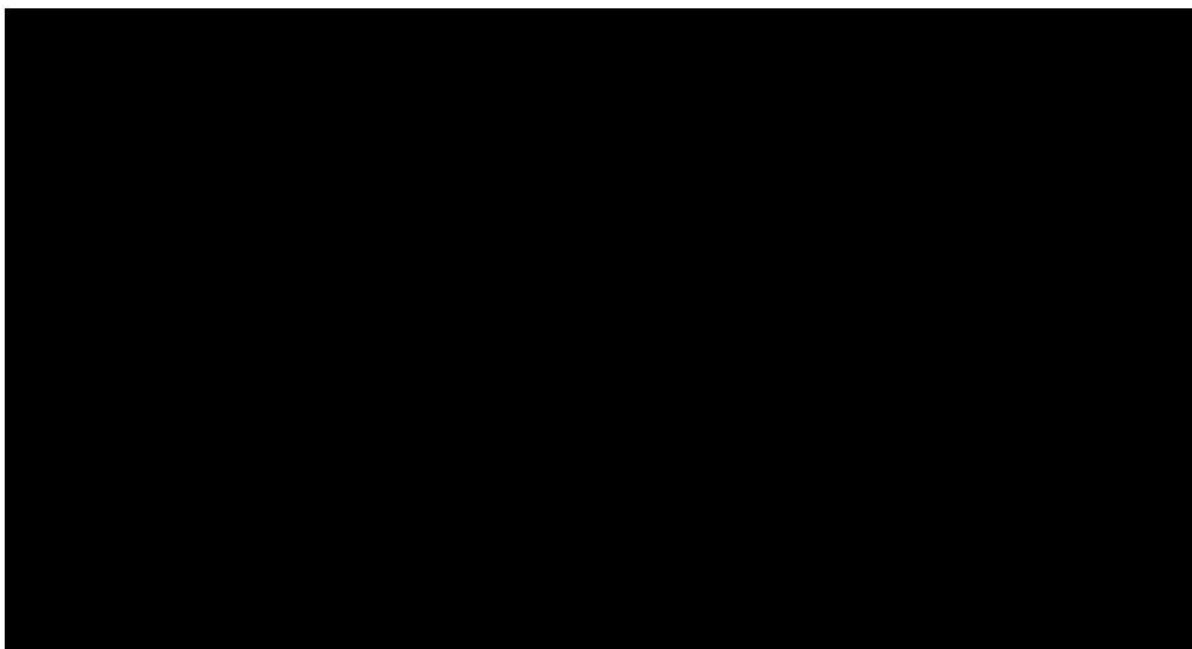
当協会では多様な公園管理業務に対応するため、全員を [REDACTED] として育成することを目標に、職員が積極的に能力開発に取り組めるよう制度を整えています。

さらに、山岳 SC では、登山・クライミングへの特殊な能力が求められるため、必要に応じて山岳スポーツの知識・技術の習得を図ります。

#### ■人材育成の仕組みの概要

次のような人材育成の仕組みにより、職員一人ひとりの資質の向上を図ります。

#### 【人材育成の仕組み】



#### ■能力開発の取組み

##### ○職務内容に合わせた研修の受講

他公園の先進事例調査をしたり、各種研修に参加する等して利用促進や管理運営マネジメントについての知識や技術を高めます。

##### ○公園の管理運営に活用できる資格取得の推進

代表企業では、職員の資格取得費用の補助等を行い、積極的な資格取得を奨励しています。

##### ○人材交流等の促進

新たな知識や管理手法等を習得するため、民間企業等との人材交流を図っています。

### ■職員の「やる気」と「潜在能力」を引き出す仕組み

当協会は、業務実績の向上に努めた職員を公平・平等に評価する「職員表彰制度」や「人事評価制度」を導入しています。これらの制度を適切に運用し、職員の業務の達成感や満足度を高め、職員自らが更なる自己研さんに取組む意欲を高め、質の高い管理運営や組織全体の活性化を図ります。

### ■職員の採用について

当協会は、指定管理業務を着実・安定的に実施するため、公園を愛し、山を愛する、熱意のある専門知識を有する人材を公募により常に確保しています。採用にあたっては、管理職経験、山岳スポーツ経験等、本公園の特性にあわせた選考基準により選考しています。（採用者数は、別表「現地の職員配置計画」、「現地責任者、スタッフの役割等」の人員に記載）

非常勤職員については、地域の雇用促進や災害時の対応を考慮し、できる限り地元の方を採用しています。

### ■職員の研修内容と研修計画

本公園では、これまでの人的育成システムも踏まえ、協会全体としての中長期的な育成目標と研修受講計画を定め、OJT、OFF-JTなど様々な手法によって人材の育成を進めます。

#### ○各種研修の実施による人材育成

##### ・研修全体計画

職員の能力開発とモチベーション向上を目指し、若手・中間層・管理職など階層別研修や専門的な技術を習得するための専門研修など多様な研修を通して計画的な人材育成に取組んでいます。

接遇やコンプライアンス、施設運営、指定管理事業運営等の基礎知識など当協会のスタッフとして求められる基本的な能力については、一定の水準を確保するため、協会本部が主導し、定期的な共通研修を実施します。

また、施設ごとの特性を活かすために必要な能力の向上にあたっては、施設ごとに個別研修を実施します。さらに、内部研修では不足する高度な技術や知識、多様な情報を得るために、外部の研修を積極的に活用します。

資格研修予定

	区分
公園協会共通研修	接遇
	公園管理運営業務及び指定管理業務
	社内コンプライズ
	植物管理
	維持管理技術
	(外部セミナー派遣)
	安全管理 (安全衛生教育含む)
施設個別	利用促進
	上級救命救急
	管理運営 マネジメント
	(外部セミナー派遣)
	防災訓練
	安全衛生教育
	安全管理委員会
	山岳研修

※園長は館長を兼ねる

副園長は副館長を含めて一括して表示した

#### ・職員の安全衛生教育

新規職員の配属時には、OJTにより公園内外での業務に必要な安全衛生教育を行います。また、振動工具、刈払機、と石交換、伐木等の業務など資格、講習の受講が必要な安全衛生教育に関しては、技能講習の受講を徹底します。

#### ・防災・救命に関する教育

当協会では、東日本大震災での教訓から、防災及び発生時の対応スキルと救命への意識向上に向けた教育を徹底します。常勤職員、公園管理主任には、けが人の救助から心肺蘇生法、AEDの取扱いなどをすべて網羅した「上級救命講習」を3年に1度受講するよう義務付けます。

また、各公園において年1回以上の防災・災害対応訓練を行うこととし、全職員が災害時の対応、けが人の救助やAEDの取扱いをスムーズに行えるよう技術の向上に取組みます。

## 提案書 14 「コンプライアンス、社会貢献」

**(1) 指定管理業務を実施するために必要な団体等の諸規程の整備、法令遵守の徹底に向けた取組の状況**

当協会は、「就業、給与、決裁、会計及び個人情報等」に関する諸規程を定め、適正な取扱いを徹底しています。

また、「コンプライアンス要綱」に基づき、責任ある執行と法令遵守の徹底を図ります。

**■当協会の諸規程**

種 別	内 容	規 定
職員の就業	勤務時間、休日、時間外勤務、及び年次休暇、特別休暇、服務、安全衛生、表彰、懲戒等および職員の勤務意欲や業務能率の向上を目的とした表彰制度や提案制度等の整備	公益財団法人神奈川県公園協会職員就業規程 公益財団法人神奈川県公園協会非常勤職員の雇用、給与、勤務時間等に関する規程
給与	職員の給与や手当についての必要事項	公益財団法人神奈川県公園協会職員給与規程
会計	適切な会計処理に関する必要事項	公益財団法人神奈川県公園協会会計規程
非常勤職員の雇用等	規程、規則において、非常勤職員の雇用、給与等、勤務時間の割振り、休暇等についての必要事項	公益財団法人神奈川県公園協会非常勤職員の雇用、給与、勤務時間等に関する規程
決裁	業務の執行ならびに人事等に関する決裁に関する必要事項	公益財団法人神奈川県公園協会職務権限規程
法令遵守	法令遵守に関する必要事項	コンプライアンス要綱 コンプライアンスガイドライン
その他	情報公開、情報保護に関する必要事項	公益財団法人神奈川県公園協会情報公開規程 公益財団法人神奈川県公園協会個人情報保護規程

**■法令遵守の取組み状況**

当協会は、公益財団法人としての使命を自覚し、社会的信頼の維持及び業務の公正性の確保に資するため、「コンプライアンス要綱」や「コンプライアンスガイドライン」を定め、これらを研修等において周知することで、役職員及び共同事業者のコンプライアンスの徹底を図っています。

## (2) 個人情報保護についての考え方・方針及び個人情報の取扱いの状況

当協会の規程等に即し、利用者情報はじめとした各種個人情報を、適正に取扱います。

### ■個人情報保護のための仕組み

本公園では、様々な個人情報を取扱っており、管理運営に関わる全てのスタッフが、個人情報保護の重要性を認識して業務を行います。

万が一、個人情報の漏えいが発生した場合は、速やかに当協会全体の個人情報管理者である当協会の事務局長を始め、関係機関、対象者に報告するとともに、二次漏えいの防止に努めます。

### ○諸規程の整備

当協会では、県の個人情報保護条例、及び指定管理者と県が締結する基本協定書に基づき、「公益財団法人神奈川県公園協会個人情報保護規程」を定め、さらに同規程第9条（個人データの適正管理）を受け作成した「個人情報の扱いに関するガイドライン」において具体的な取扱い事項を定める等、適切な諸規程を整備しています。

### ○取扱いの徹底

#### ・管理責任者の明確化

公園ごとに個人情報取扱責任者を配置し、ガイドラインに沿った個人情報の取扱いを行います。

#### ・研修等による職員への周知徹底

毎年実施する協会全体の職員研修、各公園の定例の全体会議等において、「個人情報の扱いに関するガイドライン」に基づいた研修や、パソコン管理者向けに適切なデータ管理についての研修を実施します。

#### ・県の「P Dマーク」に登録

県の「P Dマーク（個人情報取扱業務登録制度）」に登録しており、当協会の管理する個人情報は適切に取扱われていることを利用者等へ明らかにします。

#### ・パソコンデータの取扱いに関するセキュリティの強化

個人情報は主にパソコンデータにより管理していることから、適切なデータ管理を行なうとともに、コンピュータウイルスへの感染や外部からの不正アクセス等によるデータ流出の防止に取組んでいきます。

※情報公開の申出があった場合は「公益財団法人神奈川県公園協会情報公開規程」の定めにより、個人情報等の除外事項を除き、情報を開示します。

## (3) 指定管理業務を行う際の環境への配慮の状況

公園は神奈川県の豊かな緑を構成する一部であり、自然の多様性に触れ、自然を大切にする心を育む場所です。従って、環境配慮の重要性について普及啓発するための重要なフィールドであると捉えています。

本公園の管理運営にあたっては、「神奈川県環境方針」を踏まえた取組みを行います。

### ■独自システムによる総合的な環境マネジメントの実践

当協会は、「エコアクション21」を参考として独自に構築した環境マネジメントシステムにより、総合的な環境マネジメントを推進し環境負荷の軽減と生物多様性の保全を図っています。

#### ○当協会の環境マネジメントシステム（Ecological Management System）の特徴

これまでの都市公園や自然公園における協会の取組みを踏まえ、環境負荷の軽減となるべく、自然環境の保全・緑化推進、普及啓発を大きな3つの取組方針としたシステムです。

当協会では、年1回、自己評価を実施しながら引き続きP D C Aサイクルによるシステムの運用を行っていきます。



#### ○システム推進のための組織体制

当協会で管理運営する各公園に「エコリーダー」を置き、公園協会本部に体制の統括責任者として「環境代表者」を配置し、様々な取組みの実施と実績について、年1回、評価を行います。その結果をP D C Aサイクルにより、継続的に改善を図っていきます。

### ■環境負荷軽減の具体的な取組み

- ・不要な照明や電子機器類の電源オフ、クールビズ・ウォームビズの推進
- ・グリーン購入（トイレットペーパー・コピー用紙、石灰）、再生紙利用
- ・自主財源により公園事務所および建物内の照明をLED化
- ・EV軽自動車を導入し、環境負荷の少ない作業を実施
- ・枝落としによる発生材のチップ化による資源循環型維持管理

### ■自然環境の保全と緑化推進の具体的取組み

- ・園内の植生や、野生動植物など自然環境の調査の実施（秦野 VC と共に）
- ・外来生物センダングサ類等の除去
- ・「都市公園農薬使用指針」、「病虫害雑草防除基準」を遵守した農薬の使用

### ■普及活動を通じた利用者・地域への発信の具体的取組み

- ・公園周辺アクセス道路における清掃活動「ゴミゼロアクセス」の実施
- ・地元企業のCSR活動受け入れ（除草等）
- ・屋外掲示板に季節毎の生物写真の展示と解説による自然情報発信
- ・看板・チラシによるアイドリングストップ呼びかけで、エコドライブの啓発

### （4）障害者雇用促進の考え方

公園は、障がい者にとって憩いの場でもありますが、働きやすいフィールドでもあります。当協会は、障がい者が業務を行う上でのハンディキャップの解消に努め、より働きやすい環境づくりに取組んできました。

今後の本公園の管理運営にあたっては、特別支援学校の生徒の就労に向けたインターンシップ（就労体験）の受け入れに協力します。また、地域の障がい者雇用を促進するため、当協会においても就労機会の提供に取組みます。

### ■法定雇用率上回る雇用努力

平成25年度現在、6公園7人を雇用（障がい者カウント数4.5人）

### ■障がい者雇用を行う企業等への積極的な業務発注

私たちは、障がい者の直接雇用に加え、障がい者就労施設への積極的な業務発注に努め、地域の障がい者支援施設の施設外就労を支援しています。

対象施設・事業	具体的な作業
相模原公園	除草、清掃等公園内の維持管理作業
辻堂海浜公園	園内の清掃
茅ヶ崎里山公園	除草、清掃等公園内の維持管理作業
相模三川公園	軽飲食の販売
当協会花苗事業	花苗の株分け等

※障がい者の法定雇用率の高い企業へ優先的に発注する仕組みづくりに取組んでいきます。

## 提案書 15 「これまでの実績」

### (1) 指定管理施設と類似の業務を行う施設等での管理実績の状況

当協会はこれまで、数多くの県立都市公園や自然公園ビジターセンター、山岳SC等、様々な公の施設の管理運営に携わってきました。各施設の特性に応じた管理運営を行う中で、公益的な事業展開により地域社会への貢献を続けてきました。

#### ■県立都市公園における施設管理実績と評価

平成 21 年度からの指定管理期間において、当協会では 16 公園の指定管理業務を行ってきました。

このうち、県の指定管理業務評価において、平成 22 年度には 4 公園、平成 23 年度には 3 公園、平成 24 年度には 5 公園で、4 段階評価のうち最上位の「特に優良」の評価を得ることができました。その他のほとんどの公園についても、2 段階目の「優良」の評価を得るなど、着実な管理運営実績により利用者や県からの厚い信頼を得ています。

管理施設名	指定管理期間	所在地	平成 24 年度 指定管理 業務評価	備 考
塚山公園	平成 18 年 4 月 ～ (保土ヶ谷公 園・境川遊水地 公園は平成 21 年 4 月～)	横須賀市	優良	グループによる管理
葉山公園		葉山町	良好	
はやま三ヶ岡山緑地		葉山町	優良	
恩賜箱根公園		箱根町	特に優良	グループによる管理
辻堂海浜公園		藤沢市	特に優良	グループによる管理
湘南汐見台公園		茅ヶ崎市	優良	グループによる管理
相模原公園		相模原市南区	特に優良	グループによる管理
大磯城山公園		大磯町	優良	
七沢森林公園		厚木市	優良	
座間谷戸山公園		座間市	優良	
秦野戸川公園		秦野市	特に優良	
津久井湖城山公園		相模原市緑区	特に優良	
茅ヶ崎里山公園		茅ヶ崎市	優良	
相模三川公園		海老名市上郷	優良	
保土ヶ谷公園		横浜市保土ヶ谷区	優良	
境川遊水地公園		横浜市戸塚区・泉 区	優良	

### ■その他の類似施設の管理実績

当協会では、県立都市公園以外にも様々な施設の管理運営も行い、その手法やノウハウを県立都市公園の管理運営にも活かしてきました。

#### 【指定管理業務】

管理施設名	指定管理期間	所在地	備 考
県立山岳スポーツセンター	平成 21 年 4 月～ 平成 27 年 3 月	秦野市	
町立大磯運動公園	平成 20 年 4 月～ 平成 23 年 3 月	大磯町	グループによる管理

#### 【管理受託業務等】

管理施設名	管理期間	所在地	備 考
県立いせはら塔の山緑地公園	平成 19 年 4 月～	伊勢原市	単年度毎の管理業務受託
県立陣馬自然公園センター	平成 7 年 4 月～	相模原市緑区	"
県立宮ヶ瀬ビジターセンター	平成 7 年 4 月～	清川村	"
県立丹沢湖ビジターセンター	平成 8 年 4 月～	山北町	"
県立西丹沢自然教室	平成 8 年 4 月～	山北町	"
県立秦野ビジターセンター	平成 9 年 7 月～	秦野市	"
県立ユーシンロッジ	平成 19 年 4 月～ 平成 24 年 3 月	山北町	"
大涌谷園地駐車場	平成 7 年 4 月～	箱根町	運営業務受託



町立大磯運動公園



県立いせはら塔の山緑地公園



県立西丹沢自然教室

#### ◆◆ 県立秦野ビジターセンター ◆◆

丹沢大山国定公園の施設として、パークセンターに併設されています。動植物、地形地質、登山などに詳しい職員を配置し、以下の活動等を行っています。

- ・自然情報の収集（職員自ら収集など）
- ・自然情報の情報発信（ホームページ、カウンター対応など）
- ・展示作成（企画展示、ポスターなど）
- ・普及啓発活動（自然観察会、学校対応、スライド上映など）



館内の展示